

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武町商工会 経営指導員

みやうち ゆうき
宮内 雄基 さん

今回、取材に応じてくれたのは、令和5年4月から雄武町商工会で経営指導員として務める岩見沢市出身の宮内雄基さん。
以前は、富良野市の山部商工会で補助員として7年間勤務。その後、指導員になるタイミングで雄武町に転勤されたそうです。
現在の主な仕事や雄武町での生活について聞いてみると「地域の事業所の皆さんの申請事務や経営面のサポート、イベントへの出店などを通じた地域振興を行っています」「産業まつりなど雄武町内のイベントに初めて参加しました。出店で地元食材を使い調理するというのがとても斬新で、おいしい食材などがたくさんある雄武町らしさが感じられました」と笑顔で話してくれました。

「大学では会計や簿記の勉強をしていたので、学んできた知識を活かすことのできる仕事をしたい」と思い、商工会に就職しました。これからも地域の事業所の皆さんに、より手厚いサポートができるよう頑張っていきます」と経営指導に係る資格取得に向けた勉強などをしているそうです。
最後に、趣味について聞いてみると「旅行に行くことが好きなのですが、道東方面は来たことがなかったなので、これから少しずつ色々な観光地などに行ってみたいです」と話してくれました。
宮内さんのこれからの活躍に期待です。



雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記 Editor's note

▼旧年につきましては、急なお願いにもかかわらず広報の取材を受けていただいた町民の皆さま、ありがとうございました。新年につきましても、取材などで皆さまのもとへ伺うことが多々あると思いますが、引き続き「広報おうむ」をどうぞよろしくお願いいたします。（松井）

▼あけましておめでとうございます。今年は辰年です。辰年は新しいことを始めて成功する、いまままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると考えられています。私も何か新しいことに挑戦する年にしたいと思います。（結城）